

第9回「インド児童文学の会」集いへのお誘い

みなさま、いかがお過ごしでしょうか。この度、恒例の「集い」を催すことになりました。

インド児童文学の会は、1998年4月IBBY（国際児童図書評議会）インド世界大会に参加し感動冷めやらぬ者たちが、帰国後、仲間たちとインドの児童文学を日本に紹介しようとの思いから発足しました。同年10月会誌『チャンパの花』を創刊。みなさまの暖かなご支援により、とうとう10号を刊行するに至りました。今回は、イギリスからの独立後、未来を担うインドの子どもたちの文化の向上の一環として、ニューデリーで始まった現代インド創作児童文学活動の流れを、みなさまと一緒にたどってみたいと思います。2012年には新しい視点で、現代のインドの子どもたちが抱えるトラウマに焦点をあてた作品（10号参照）なども出版されています。会員ではない方もどうぞご参加ください。多くの皆様のご来場をお待ちしています。（代表 鈴木千歳）

日 時： 2018年7月7日（土）★会員の方は6月27日までに返信用はがきで出欠をお知らせください。

会 場： 日本女子大学教育文化振興桜楓会 桜楓2号館303号室

13:00 開場・受付

13:30-14:40 講演 **インド児童文学の流れ**

—ニューデリーAWIC（IBBYインド支部）を中心として—

講師 鈴木千歳

15:00-16:00 **茶話会** （一般の方には参加費500円を申し受けます）

16:10-18:30 『チャンパの花』10号合評会と会の活動について話し合い

講師のことば： それまでインドの児童書の情報がほとんどなかった1985年、ユネスコ・アジア文化センター海外派遣団員として初めてインドを訪れ、本格的児童書専門出版社CBTおよびAWICの創設者K・シャンカル氏とAWIC事務局長マノーラマー・ジャファーさんにお会いできました。その精力的な活動に感動し、以後、インドの児童文学に関心を持ち続けています。

CBT：Children's Book Trust, AWIC（Association of Writers and Illustrators for Children.）

講師紹介： インド児童文学の会代表。元日本国際児童図書評議会理事。日本女子大学英文学科卒、日本女子大学家政学部大学院児童学科（児童文学）修了。AWICから招聘されインド国内大会および国際大会で発表。2001年度AWIC賞を受賞。インド関係の編訳書に『密猟者を追え』、『盲目の目撃者』『トラの歯のネックレス』絵本『パンチャタントラ物語』共編訳『ヒマラヤの風にのって』紙芝居『すてきなともだち』



【問い合わせ先】

●集いや会に関するお問い合わせは
インド児童文学の会事務局 前村、宮地まで
E-mail : contactjailyp@gmail.com

電話 080-1213-1591（宮地）

●当日の経路について

日本女子大学教育文化振興桜楓会 桜楓2号館
03-3942-6090